



世界への
プレゼントに
なろう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

WEEKLY REPORT

No.2822 2015年11月9日

事務所 ひたちなか市海門町二丁目 8-13 ひたちなか商工会議所那珂湊支所内
 TEL.029(263)7811 例会日 毎週月曜日 12:30
 FAX.029(263)6859 例会場 常陽銀行湊支店二階会議室
 URL : <http://www.nakaminato-rc.com/>

★ 点 鐘

卯野福弥会長

ロータリーソング「奉仕の理想」

司会 海後宗郷副SAA

★ 出席報告

榎木直行委員長

会 員 数	32名
出 席 者	17名
欠 席 者	13名
出席免除者	2名
メイクアップ	13名
出 席 率	100.0%

★ 会長挨拶

卯野福弥会長

産業交流フェアが10月31日と11月1日の二日間、市総合運動公園で開かれました。私は行政相談委員の立場で来場者の皆さんから市や県などに対してのお願いなどをたくさん聴き取りました。たとえば、一人の老女からの苦情です。「市の総合体育館の外にあるトイレが全て和式であったため、自分のように膝の悪い人のため一つでもよいから洋式のトイレを設置してもらいたい」と。



何年か前、元NHKのニュースキャスターであった松平定知氏の講演「今を熱く伝える」を聞いたことがあります。松平さんのお話によれば、ニュースキャスターと呼ばれる人はたくさんいるが、ほとんどの人はニュースキャスターとしての寿命が短いということでした。「何をどう伝える」かがきちんとできるだけではだめなのだそうです。つまり、普通の生活人としてのものの見方・考え方をもっているかどうか、感覚を磨いているかいないかの違いが寿命を決めるということです。たとえば、花を見たとき「きれいだなあ!」とを感じるか感じないかの差であると言っていました。青函トンネルが出来たとき、このようなニュースキャスターが何人かいたそうです。「…これで日本が、一つのレールで結ばれました…」これを聞いて、普通の人は何とも感じない

かも知れませんが、松平氏はこの表現はおかしいと言っていました。沖縄の人がこのことを聞いたら、どう感じるのかも考えるべきだと指摘していました。このようにちょっとしたことを思うことができるかできないかが、ニュースキャスターとしての寿命を決めるのだそうです。

また、ある人からこんな話を聞いたことがあります。冬の天気予報も雪のマークに「雪だるま」が使われていますが、日本海側の人たちはあれを見ると腹が立つそうです。なぜなら、日本海側の人たちにとっては、雪は生活していく上での邪魔者だからなのです。日本海側の人たちにとっては、雪だるまで遊ぶようなことはないというのです。あの雪だるまは、恐らく太平洋側の人々が考えたものなのでしょう。

このようなことから、高齢者や弱者、あるいは自分とは違った境遇の人達への配慮がいかに大切であるかを教えられました。このようなお話は、私たちが生きていく上でとても大切なことを示唆しているように思います。

★ 幹事報告

遊座文郎幹事

本日例会前に定例理事会を開催いたしましたのでご報告いたします。

- 来週の例会は年に一度の「ガバナー公式訪問日」です。一人でも多くの会員の皆さんの出席をお待ちしております。
- クリスマス家族会の運営については、親睦活動委員会の皆さんにお願いします。

【日時】 12月14日(月)

集 合 午後6時10分
記念撮影 午後6時20分
開 始 午後6時30分

【会場】 藤屋ホテル

- 「はまぎく」の清掃作業については、東日本大震災以来、諸般の事情により那珂湊第一小学校の児童の参加がありませんでしたが、今年から参加できるようになりました。

【日時】 11月30日(月)

13:00～13:30(雨天時は中止)

※ 那珂湊第一小学校の3年生57名が参加予定

- 那珂湊駅前電飾ツリー事業協賛については、例年通り1万円を協賛いたします。

★ 委員会報告

ニコニコボックス委員会

栩木直行委員長

磯崎 孝会員……TAXイソザキ日立店が11月4日オープンいたしました。宜しくお願いいたします。

峯岸邦夫会員……結婚記念のお祝ありがとうございます。お陰様で結婚50年金婚式を迎えることが出来ました。

親睦活動委員会

岡田 勝委員長

来る12月14日(月)恒例のクリスマス家族会を開催いたします。その打合せを11月30日の例回終了後、委員会の皆さんにはお忙しいでしょうが暫時お残り下さい。改めてご通知を事務局よりFAXいたします。また、新アイデアがございましたら親睦活動委員会までご一報下さい。お待ちしております。

★ 卓 話

「ロータリー財団月間」

藤咲久光委員長



11月はロータリー財団月間です。私は卯野年度において初めてロータリー財団委員長の任を引き受けました。今日は7月12日筑西市で行われましたロータリー財団研究会プログラムに沿った内容で会員の皆様にお伝えいたします。

その日の研修の午前の部は「地区補助金申請状況報告」から始まりました。地区補助金チームの齋藤章さんは地区補助金の申請率96%という高い申請率であったことの報告がありました。その申請報告状況を見ると最高限度額2000ドルを獲得したクラブが56クラブ中14クラブあり、わが那珂湊ロータリークラブもその中にありました。このことは事前に卯野会長より創立60周年に向け電波時計設置での報告を受けておりましたので、改めて申請のご苦勞に感謝した次第です。次が「ポリオ根絶と日本・ロータリー貢献

と可能性」と題した講演でした。た、しか10年前も根絶間近いということでしたが、もう少し辛抱して支援をお願いしたいという内容でした。詳しくは今月の「ロータリーの友」P12「ポリオ撲滅へのロータリーの軌跡」をお読みください。

午後の研修は各項目ごとの研修で①「寄付金について」②「ポール・ハリス・ソサエティーについて」③「地区補助金について」④「グローバル補助金について」⑤「ロータリー財団奨学金について」各5項目ごとにそれぞれの担当者から講義を受けました。

①「寄付金について」

今年《倉沢修市ガバナー年度》の2820地区の寄付目標額は、会員一人あたり150ドルで内訳は年寄付130ドル(会員1人あたり)、ポリオ寄付20ドル(会員1人あたり)、恒久基金1,000ドル(クラブ1人)です。添付されていました前年度藤居彰一年度の寄付一覧表の那珂湊ロータリークラブの欄を見ると、年次寄付もポリオもどちらも達成率90%で赤い字で書かれています。

②「ポール・ハリス・ソサエティー(PHS)について」

このPHSは、毎年1,000ドル以上を年次基金、ポリオ・プラスなどに寄附をしたロータリアンを認証するプログラムです。2820地区では現在38名で目標は60名です。

③「地区補助金について」

次年度の補助金申請については12月13日に資金管理セミナー兼社会奉仕・ロータリー財団委員会合同セミナーが開催され、翌年3月13日に資金管理セミナー兼補助金書き方セミナーが開催される予定になっております。そして同日には次年度地区補助金申請書受付が開始されます。この補助金申請にはこの2つのセミナー参加が絶対条件ですので次年度の会長・幹事・担当役員になられます皆様にはお骨折りのほどよろしくお願い申し上げます。

④「グローバル補助金について」

グローバル補助金は総額30,000ドル以上の大型プロジェクトのために作られた制度で、プロジェクトの目的に適ったもののみ適用されます。このプログラムとは「人道的」「奨学金」「職業研修チーム」です。運用条件もありますが省略いたします。

⑤「ロータリー財団奨学金について」

財団奨学金を利用した財団奨学生になるには2つの道があります。1つは財団のグローバル補助金を利用するもので、応募条件は「六つの重点分野」に該当する研究や勉強をする者です。

2つ目は財団の地区補助金を利用するものですが、当地区では地区補助金の奨学生は募集しておりません。

ロータリー情報 2015

ロータリー財団の父

アーチ C. クランフの人となり

アーチ C. クランフはロータリー財団の父と言われ、ロータリーをこよなく愛した人ですが、貧しい少年時代をへて実業家として大をなしたアーチ・クランフはまた、市民の指導者、フルート奏者、そしてスポーツマンとしても有名で、非常に活気に満ちあふれた人でした。

◇ 若き日のアーチ・クランフ

アーチ・クランフは1869年6月6日、ペンシルバニア州・カンノートビルの貧しい家庭に生まれました。

父親のモートン J. クランフはニューヨーク州の田舎の出ですが、1771年そこに定住しました。

母親はアメリカの有名な小説家ジェームズ・フェニモア・クーパー(1789～1851)の末裔にあたる人で、子供の頃はよく、この母親からレーザーストッキング物語などを読んで貰ったりし、アーチは常にその文学的通産を受け継いだことを誇りにしていました。

また、アーチのミドルネームのイニシャルC. はCooperの略で、彼は常にこれを用いていました。

彼の母親はクリーブランドで最初のアマチュア劇団をつくった人で、子供のころアーチはしばしばその公演に顔を出していました。そして生涯この一座を愛し続けました。

アーチはまた音楽をも好みました。彼は優れたフルート奏者で、14年間クリーブランド・シンフォニー・オーケストラの団員で、マネージャーを務めました。その後アマチュアオーケストラのクリーブランド・ヘアメッツに加わりましたが、晩年インタビューに答えて次のように語っています。

『わたしは心と知性の完全な調和を求めて努力しています。わたしの心は音楽にあり、知性はビジネスにあります』と。

アーチは大部分を独学で通しました。12歳のとき、家計を支えるために学校を去りましたがクリーブランドの社会福祉施設で、夜学に通いながら学力の不足を解消しました。16歳のとき、クリーブランドのCuyahoga Lumber Companyとい

う会社の給仕となり、1日1ドルの給料を貰いましたが、まもなく出世して社長となり、28年後にはその会社のオーナーになりました。

彼はまた、貯蓄貸付組合の社長や、汽船会社の副社長もしていました。そして、クリーブランド果てはオハイオ州を通して商業活動や地域社会活動を行い、法定不動産業者の代表として活躍しました。

このように、アーチ・クランフは貧しい少年時代を過ごしましたが、ついには米国オハイオ州クリーブランドで実業家として大を成すに至ったのです。

◇ 比類なきロータリーへの貢献

しかし、彼が最も愛したのはロータリーでした。ロータリーの目的への献身は比類なきものでした。『ロータリーにとって奉仕の分野を広げる機会は無限にある』と彼は信じていたのです。

1911年 (42歳):クリーブランド・ロータリー・クラブのチャーターメンバー

1912～13年度 (43～44歳):クリーブランド・ロータリー・クラブ会長

彼は自分のことを『寝てもさめてもロータリー』の人間であると言っています。

“thinks Rotary, leeps Rotary, and dreams Rotary”
クラブ会長としての最後のアドレスで、彼はあらゆる緊急事態に備えた非常時基金(emergency fund)の必要性を訴えました。

1914年 (45歳) : 国際ロータリー理事

1915年 (46歳) : アーチ・クランフの書き上げた全ロータリー・クラブのための標準ロータリー・クラブ定款・細則が採択されました。

1916～17年度 (47～48歳):国際ロータリー会長
アトランタ国際大会で、『ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で何かよいことをしようではないか』“doing good in the world”という提案をし、採択されました。

その数ヶ月後に、この新しく誕生した基金は、

ミズーリ州カンザス・シティー・ロータリー・クラブから米価26ドル50セントという最初の寄付金を受け取りました。

1928年 (59歳):ミネアポリス国際大会が財団の強化を決定したとき、基金は米価5,000ドル以上に増えていました。そして、この基金をロータリー財団と改めました。その後ロータリー財団管理委員を5年間務めました。

1951年6月3日 (82歳):没す

輝かしいロータリー改革者の一人であったアーチ・クランフはクリーブランドで死去しました。幸運なことに、ロータリー財団のために献身的な努力を続けたアーチ・クランフは、その存命中に自分の創設したロータリー財団が着実に育っていく姿を見届けることができたのです。

カンザス・シティー・ロータリー・クラブからの26ドル50セントの寄付で、1917年に始まった『非常時基金』が今日、何百万ドルもの大事業に発展し、世界各地からの学生たちに、自国よりも他国において優れている点を勉強する機会を与えているのです。

(本稿は1999年11月16日、別府中央ロータリー・クラブ第517回例会における鳴海淳郎氏の卓話、「ロータリー財団月間に因んで」を纏めたものである。)

山上門 (巻頭写真説明)

山上門は、もとは勅使奉迎(ちよくしほうげい)のため水戸藩江戸小石川邸(文京区後楽1丁目)の正面右側に設けられたもので、後に屋敷内の「山上」と呼ばれる場所に移築されたことが名称の由来であるといわれている。昭和11年に名誉市民の深作貞治(ふかさくていじ)氏が、当時の陸軍省から山上門の払い下げを受け、当地に移築しました。小石川邸の建物のほとんどが失われた現在では、歴史的に重要な価値を持つといえる。

倉沢修市ガバナー 公式訪問日程

11月16日

初心にかえり新たなる一步を



「出席はロータリアンの3大義務の1つです」